配偶者が育児休業等をすることができないことの申告書

以下に記載する私の配偶者は、以下の理由により子の出生日から起算して56日を経過する日の翌日までに出生時育児休業又は育児休業(以下「育児休業等」といいます。)をすることができる日数が14日に満たないことを申告します。

フリガナ	配偶者の	生年月	日	
配偶者の氏名	年	月	日	

※ 該当するチェック欄 (いずれか一つ) に✔を入れ、該当する必要書類を添付してください。

チェッ	配偶者が給付金の対象となる育児休業等をす	必要書類
ク欄	ることができない理由	
	①日々雇用される者であるため	・労働条件通知書等労働契約の内容がわかる書類 の写し
	②期間を定めて雇用され、養育する子の出生の日(出産予定日前に当該子を出生した場合にあっては、当該出産予定日)から起算して56日を経過する日の翌日から6月を経過する日までに、その労働契約が満了することが明らかであるため	・労働条件通知書等労働契約の内容がわかる書類 の写し ※以下の欄も記入してください。 労働契約の終了予定日 令和 年 月 日 子の出生日または出産予定日のうち遅い日 令和 年 月 日
	③労使協定に基づき事業主から育児休業の申出又は出生時育児休業の申出を拒まれたため⇒労使協定に基づき事業主が申出を拒むことができるのは次のいずれかに該当する場合に限られます。該当するものに○をつけてください。 (7)子の出生の翌日時点の勤務先の事業主に継続して雇用された期間が1年に満たない場合 (イ)育児休業申出の日から1年以内に雇用関係が終了することが明らかである場合 (ウ)出生時育児休業の申出の日から56日以内に雇用関係が終了することが明らかである場合 (エ)1週間の所定労働日数が2日以下の場合	・左記(ア)~(エ)のいずれかに該当することが確認できる労働条件通知書等労働契約の内容がわかる書類の写し
	④公務員であって育児休業の請求に対して任 命権者から育児休業が承認されなかったため	・任命権者からの不承認の通知書の写し
	⑤雇用保険被保険者ではないため、育児休業 給付を受給することができない ※共済組合の組合員である公務員の場合は該当しません。	・雇用保険の適用に関することの証明書(雇用保 険被保険者でないことの事業主の証明) (1週間の所定労働時間が20時間未満の場合は、労働条件 通知書等労働契約の内容がわかる書類に代えることも可。)
	⑥短期雇用特例被保険者であるため、育児休 業給付を受給することができない	・雇用保険の適用に関する証明書(短期雇用特例 被保険者である旨の事業主の証明)
	⑦雇用保険被保険者であった期間が1年未満 のため、育児休業給付を受給することができ ない	・雇用保険の適用に関する証明書(雇用保険被保 険者であった期間が1年未満であることの事業主 の証明)
	⑧雇用保険被保険者であった期間は1年以上 あるが、賃金支払いの基礎となる日数や労働 時間が不足するため、育児休業給付を受給す ることができない	・賃金支払状況についての証明書(子の出生の翌日時点における配偶者の勤務先の事業主が証明したもの)
	⑨配偶者の勤務先の出生時育児休業又は育児 休業が有給の休業であるため、育児休業給付 を受給することができない ※有給でなければ出生時育児休業給付金または育児休業 給付金が支給される休業を、期間内に通算して14日以上 取得している必要があります。	・育児休業証明書及び育児休業申出書等

令和 年 月 日

組合員氏名

公立学校共済組合高知支部長 様

配偶者が育児休業等をすることができないことの申告書

以下に記載する私の配偶者は、以下の理由により子の出生日から起算して56日を経過する日の翌日までに 出生時育児休業又は育児休業(以下「育児休業等」といいます。)をすることができる日数が14日に満た ないことを申告します。

フリガナ	ナンゴク タロウ	配偶者の生年月日	
配偶者の氏名	南国 太郎	平成 〇 年 〇月 〇日	

※ 該当するチェック欄 (いずれか一つ) に✔を入れ、該当する必要書類を添付してください。

チェッ	配偶者が給付金の対象となる育児休業等をす	必要書類
ク欄	ることができない理由	2 A B //X
V	①日々雇用される者であるため	・労働条件通知書等労働契約の内容がわかる書類
		の写し
	②期間を定めて雇用され、養育する子の出生	・労働条件通知書等労働契約の内容がわかる書類
	の日(出産予定日前に当該子を出生した場合	の写し
	にあっては、当該出産予定日)から起算して	※以下の欄も記入してください。
	56日を経過する日の翌日から6月を経過す	労働契約の終了予定日 令和 年 月 日
	る日までに、その労働契約が満了することが	子の出生日または出産予定日のうち遅い日
	明らかであるため	令和 年 月 日
	③労使協定に基づき事業主から育児休業の申	
	出又は出生時育児休業の申出を拒まれたため	
	⇒労使協定に基づき事業主が申出を拒むことができるの	
	は次のいずれかに該当する場合に限られます。該当する	
	ものに○をつけてください。 (ア)子の出生の翌日時点の勤務先の事業主に継続して雇用	・左記(ア)~(エ)のいずれかに該当することが確認
	された期間が1年に満たない場合	できる労働条件通知書等労働契約の内容がわかる 書類の写し
	(イ)育児休業申出の日から1年以内に雇用関係が終了する	音短の争し
	ことが明らかである場合	
	(ウ)出生時育児休業の申出の日から56日以内に雇用関係 が終了することが明らかである場合	
	(エ) 1 週間の所定労働日数が 2 日以下の場合	
	④公務員であって育児休業の請求に対して任	・任命権者からの不承認の通知書の写し
	命権者から育児休業が承認されなかったため	
	⑤雇用保険被保険者ではないため、育児休業	・雇用保険の適用に関することの証明書(雇用保
	給付を受給することができない	険被保険者でないことの事業主の証明)
	※共済組合の組合員である公務員の場合は該当しませ	(1週間の所定労働時間が20時間未満の場合は、労働条件
	ん。 ⑥短期雇用特例被保険者であるため、育児休	通知書等労働契約の内容がわかる書類に代えることも可。)
	受短期雇用行例依保関右であるだめ、自允怀 業給付を受給することができない	・雇用保険の適用に関する証明書(短期雇用特例
	未柏刊で文相することができない。 	被保険者である旨の事業主の証明)
	⑦雇用保険被保険者であった期間が1年未満	・雇用保険の適用に関する証明書(雇用保険被保
	のため、育児休業給付を受給することができ	険者であった期間が1年未満であることの事業主
	ない	の証明)
	⑧雇用保険被保険者であった期間は1年以上	・賃金支払状況についての証明書(子の出生の翌
	あるが、賃金支払いの基礎となる日数や労働	日時点における配偶者の勤務先の事業主が証明し
	時間が不足するため、育児休業給付を受給す	たもの)
	ることができない	
	⑨配偶者の勤務先の出生時育児休業又は育児	・育児休業証明書及び育児休業申出書等
	休業が有給の休業であるため、育児休業給付	
	を受給することができない	
	※有給でなければ出生時育児休業給付金または育児休業	
	給付金が支給される休業を、期間内に通算して14日以上	
<u> </u>	取得している必要があります。	

令和 〇年 〇月 〇日

組合員氏名 南国 陽子

公立学校共済組合高知支部長 様